



令和8年度網走市予算の概要
ことしのまちづくり

はじめに

市民の皆さんには、日頃から市政の運営に対し、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この冊子「ことしのまちづくり」は、網走市が令和8年度予算でどのような取り組みを進めるかをお知らせしようと、その主な内容を取りまとめたものです。

医療体制や地域公共交通の維持確保、子育て支援の充実、人材の確保、地域経済の活性化など、総合計画を基本として、「ひとにやさしく、ひとを育むまちづくり」「グリーンなまちづくり」「活力あふれるまちづくり」「安全・安心なまちづくり」「デジタルを推進するまちづくり」の5つの視点から、取り組んでまいります。

誰もが健康で安心して暮らし続けられるまちの実現のため、市民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

網走市長 水谷 洋 一

目 次

○ことしのまちづくり5つの視点	1
○令和8年度各会計予算額	1
○去年の予算と比べると	2
○一人当たりの予算額と他市の比較	3

1. 一人ひとりを大切に作るやさしいまち

保健	4
地域医療、救急医療	5
地域福祉	5
高齢者福祉	5
障がい福祉	7
子ども・子育て支援	7
社会保障	8

2. 豊かな自然と共生する安心なまち

土地利用・公園・緑地	9
河川・道路	9
港湾・漁港	9
公共交通	9
防災減災	10
生活安全	10
自然環境	10
資源循環	11
住宅・宅地	11
上水道	11
生活排水処理	11
火葬場・墓地	11

3. ひとが集いにぎわいと活力を生むまち

農業	12
林業	12
漁業	13
水産加工・販売促進	13
観光	13
商工業	14
就労対策	15
労働福祉施設	15
産業振興	15

4. 豊かなひとを育むまち

学校教育	16
学校づくり	16
高等学校・高等教育	17
社会教育・生涯学習	17
芸術文化	18
文化財保護	18
スポーツ	18
国際交流・地域間交流	19

5. とともに歩み、築く協働のまち

市民活動	20
行政運営	20
情報	20

○第5次網走市行政改革推進計画	21
-----------------	----

▼ことしのまちづくり 5つの視点

I. ひとにやさしく、ひとを育むまちづくり

救急医療体制の維持や開業医の誘致など医療提供体制の充実により、市民の健康維持に努めます。

子育て支援では、幼稚園や認定こども園で「こども誰でも通園制度」を開始するほか、医療費の無料化、給食費の無償化を継続し、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

4月から供用を開始した「こども発達支援センター」では、感覚統合室を新設し療育機能の強化を図ります。

また、将来的な小中学校の適正規模、適正配置を検討します。

II. グリーンなまちづくり

脱炭素セミナーの開催など啓発活動や、あばしり電力による東京農業大学への太陽光発電施設の整備、総合体育館、郊外集会施設、市営住宅の照明のLED化により、再生可能エネルギーの利用促進と省エネルギー化に努めます。

また、森林の環境保全機能の維持のため、植林や伐採など計画的な整備に努めます。

III. 活力あふれるまちづくり

一次産業では、農業者、漁業者、水産加工事業者の意欲的な取り組みを支援します。

観光業では、宿泊税を活用し、観光客の満足度向上につながるよう宿泊施設の環境整備支援などに取り組むほか、上川大雪酒造の酒蔵建設を契機に、お酒を主軸としたプロモーションと誘客促進に取り組めます。

公共交通では、タクシー事業者の配車アプリの導入を支援するほか、どこバス車両の増車により、二次交通の利便性向上を図ります。

人材の確保では、新規就職した方への奨励金、社宅整備への支援、インフラを支える技能者の資格取得を支援します。

IV. 安全・安心なまちづくり

津波避難路へのソーラー蓄電池式照明設備の整備、避難所への資機材の整備のほか、巨大地震の発生を想定した総合防災訓練を実施します。

インフラは、道路や橋梁、導水管、配水管、下水道施設などの老朽化対策、強靱化を進めるとともに、消防庁舎は、令和10年度の供用開始に向け建設工事に着手します。

また、1市5町で構成する斜網地区廃棄物処理組合で廃棄物中間処理施設の整備に取り組めます。

V. デジタルを推進するまちづくり

業務の効率化や経営強化のため、人材の育成や相談会の開催などデジタル化に取り組む事業者を支援するほか、町内会へ電子回覧板を導入し、町内会業務の負担の軽減を図ります。

除雪車両に、カメラ映像の鮮明化や障害物を検知するシステムを導入し、吹雪など視界不良時の安全な作業とオペレーターの負担軽減を図ります。

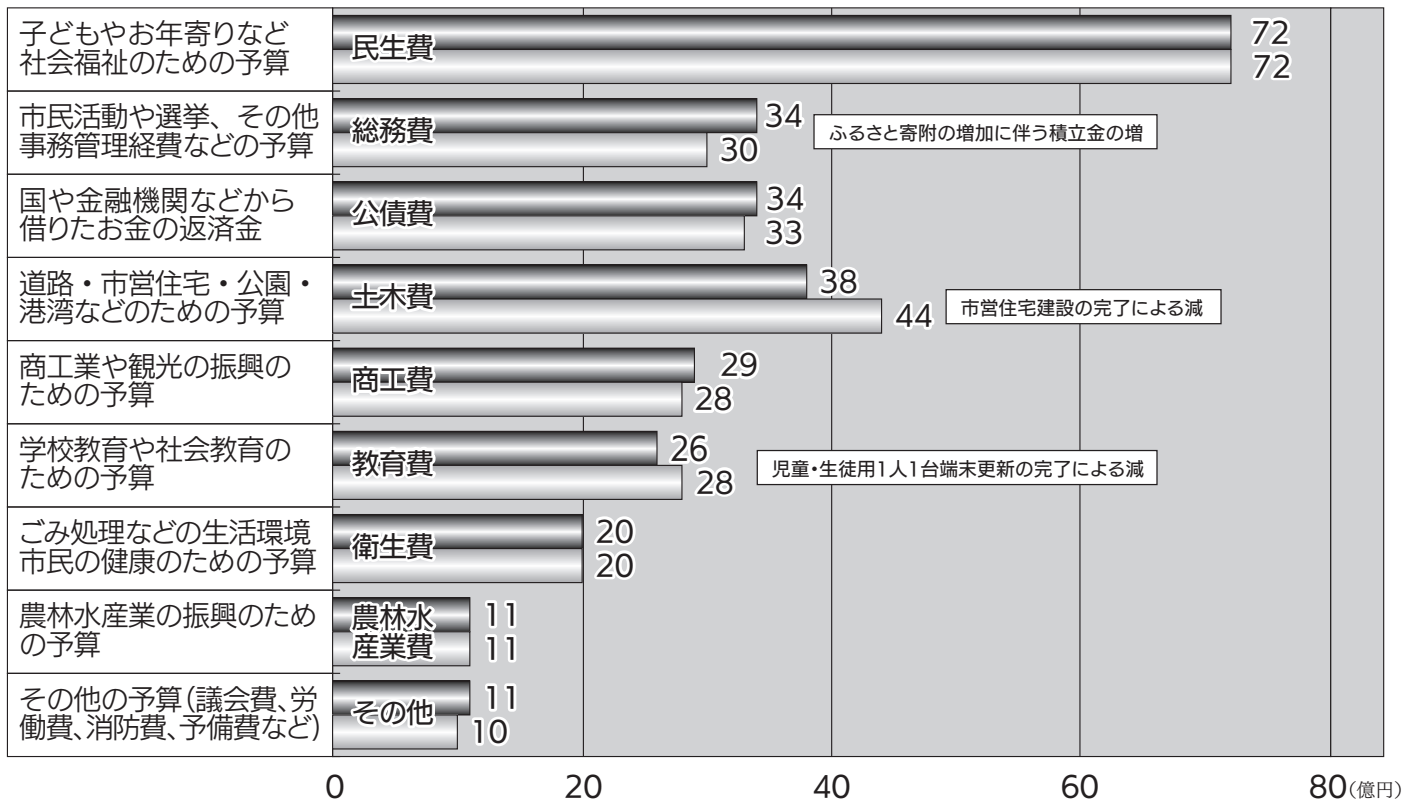
また、納税者の利便性の向上のため、市税と保険料のコンビニ収納を開始します。

▼令和8年度各会計予算額

会 計 名		予 算 額	増減率 (対前年度)
一	般 会 計	275億5,555万円	-0.1%
特別会計	市有財産整備	7,243万円	-42.4%
	国民健康保険	39億1,367万円	-1.8%
	網走港整備	8億65万円	-6.0%
	能取漁港整備	1億6,103万円	-7.0%
	介護保険	37億2,950万円	3.2%
	後期高齢者医療	9億1,492万円	26.7%
	特別会計小計	95億9,222万円	1.3%
事業会計	水道事業	21億2,265万円	1.3%
	簡易水道事業	2億4,976万円	2.3%
	下水道事業	26億8,340万円	2.7%
	事業会計小計	50億5,581万円	2.1%
	合 計	422億358万円	0.5%

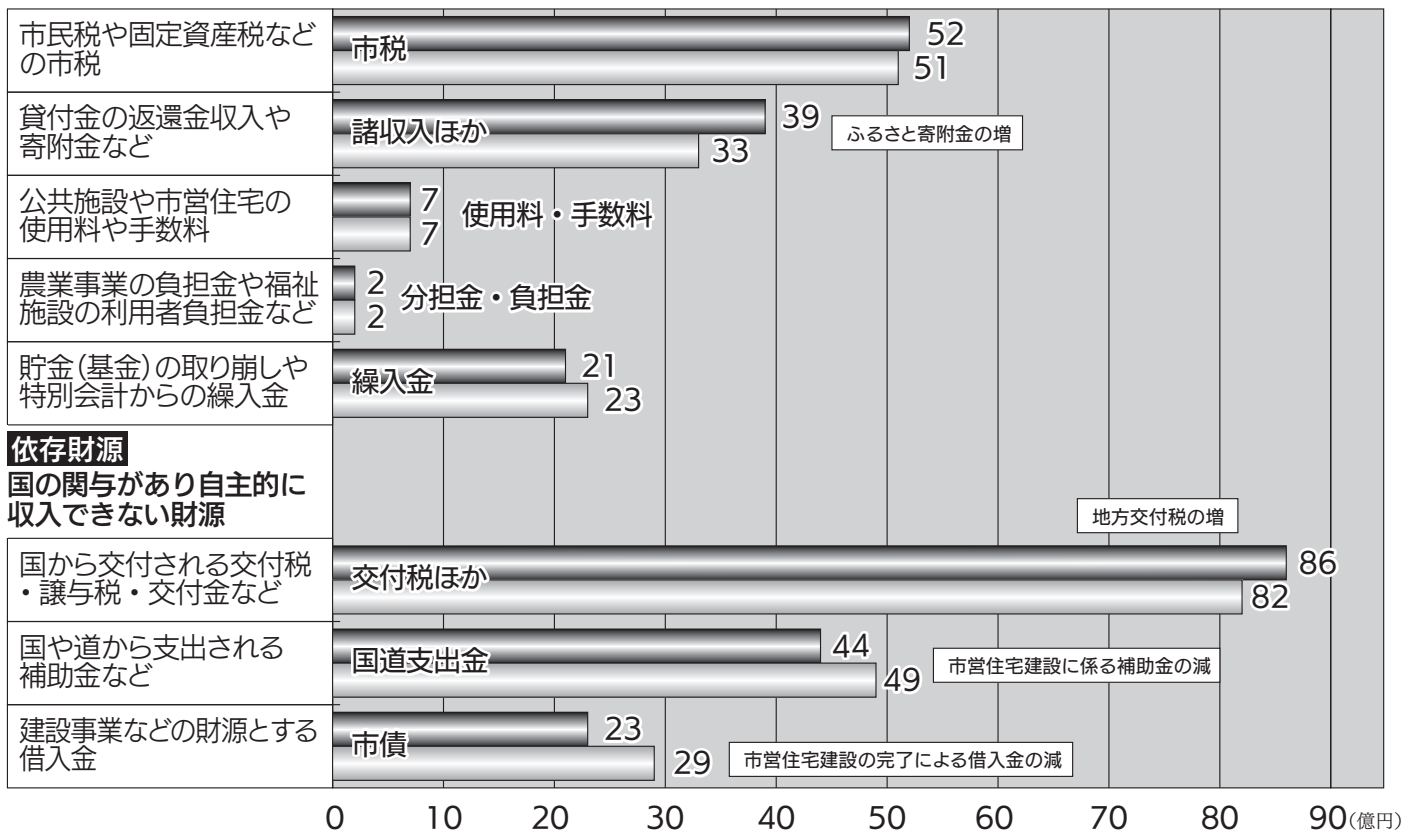
▼去年の予算と比べると

歳 出 令和8年度 令和7年度



自主財源
この割合が高いほど、自主的な財政運営が可能

歳 入 令和8年度 令和7年度



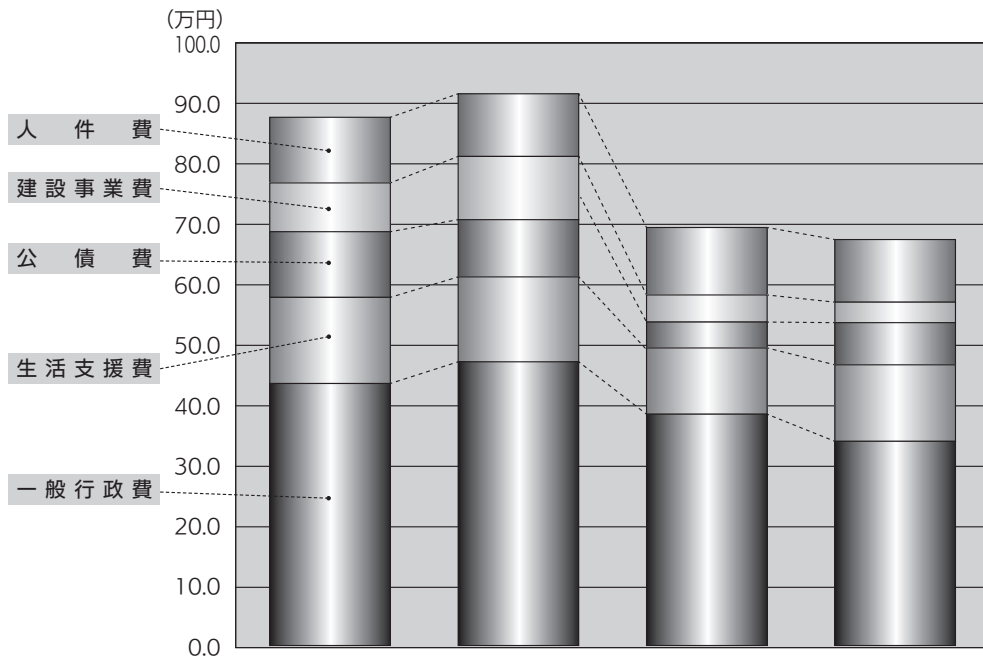
▼市民一人当たりの予算額（一般会計分）

令和8年度の市民一人当たりの予算額は、87万7千円となりました。
項目ごとの内訳は次のとおりです。

項目	金額	内容	
人件費	10万9千円	職員などの給料にかかる費用です。	
建設事業費	8万1千円	市営住宅の建設、道路、港湾の整備など社会資本整備にかかる費用です。	
借入金返済費	10万9千円	過去に借り入れた借金の返済にかかる元金と利子です。	
生活支援費	14万3千円	生活保護費、障がい者支援費など福祉や医療にかかる費用です。	
一般行政費	物件費	17万0千円	施設の光熱水費や清掃などの委託料、通信料などにかかる費用です。
	補助費等	11万8千円	各団体への補助金や消防組合などにかかる費用です。
	繰出金	4万0千円	国保、介護、下水道特別会計などを支援するためにかかる費用です。
	貸付金	2万5千円	中小企業を支援するための資金の貸付金などです。
	維持補修費	3万4千円	施設の維持補修、除雪などにかかる費用です。
	その他	4万9千円	緊急時の予備費と貯金への積立金などです。
	計	43万5千円	
合計	87万7千円		

▼道内の都市と比べてみました（一般会計分）

【類似都市との比較】 市民一人当たりの予算額を、道内で人口規模などが類似している稚内市、滝川市、伊達市と比較すると次のとおりとなります。



	網走市	稚内市	滝川市	伊達市
人件費	10.9万円	10.4万円	11.2万円	10.4万円
建設事業費	8.1万円	10.5万円	4.5万円	3.4万円
公債費	10.9万円	9.5万円	4.3万円	7.0万円
生活支援費	14.3万円	14.1万円	11.0万円	12.7万円
一般行政費	43.5万円	47.1万円	38.4万円	33.9万円
合計	87.7万円	91.6万円	69.4万円	67.4万円

「一人ひとりを大切にするやさしいまち」のために

網走市
総合計画
目標 1

市民一人ひとりが生涯を通じて健康で、安心して生きがいを持って暮らすことができ、子ども、高齢者、障がいのある方などを地域全体で支えるやさしいまちを目指します。

保健医療

【保健】

○地域医療講演会の開催《健康推進課》

感染症などの地域医療の課題について、専門家による講演会を開催します。 166万円

○あばしり健康ポイントの取り組み《健康推進課》

健康イベントの参加やウォーキングなどに対してアプリなどでポイントを付与し、登録店で利用できる商品券に交換します。 985万円

○新健康都市連合日本支部総会・大会の開催

《健康推進課》

健康都市連合日本支部総会・大会を開催し、全国加盟都市との交流や、健康推進の取り組みの情報交換を行います。 501万円



○健康診査の実施《健康推進課》

- * がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺） 2,332万円
- * 肝炎ウイルス検査 7万円
- * 30代ファスト健康診査 60万円
- * 骨粗しょう症検診 46万円
- * 胃がんリスク検診 87万円

○子宮頸がん・乳がん検診の推進《健康推進課》

対象年齢の方に無料クーポンを配布します。 62万円

○母子保健の推進《健康推進課》

- * 妊婦健康診査 1,259万円
- * 妊婦歯科健康診査 69万円
- * 母親・両親学級、育児教室の開催 29万円
- * 5歳児健康診査 36万円
- * 産婦健康診査 168万円

○充*産後ケア事業

産後1年未満の母子を対象に、母親の心身のケア、育児相談・授乳指導を行います。また、メニューに来所型集団コースを追加します。 296万円

○子育て世帯への訪問支援《健康推進課》

家事・育児などの不安や負担を抱える子育て家庭などへ支援員が訪問します。 685万円

○子育て世代包括支援センターの運営《健康推進課》

妊産婦、就学前の乳幼児とその保護者から、切れ目のない総合的な相談を受け付けます。また、年3回程度、帯広盲学校による相談会を実施します。 447万円

○健康づくりプランの推進《健康推進課》

健康づくりプランに基づき、健康に関する取り組みを推進します。 95万円

○感染症予防への取り組み《健康推進課》

- * 麻しん・風しん予防接種 413万円
- * 五種混合ワクチン接種 1,218万円
- * 子宮頸がん予防接種 1,034万円
- * 日本脳炎予防接種 740万円
- * こども1119が 予防接種 1,918万円
- * 高齢者1119が 予防接種 1,832万円
- * 成人用肺炎球菌予防接種 132万円
- * 帯状疱疹予防接種 2,438万円
- * 新型コロナウイルスワクチン接種 1,019万円

新 * 妊婦RSウイルス予防接種

妊娠28週から36週の妊婦を対象に、生まれてくる赤ちゃんのRSウイルスを予防するワクチンの定期接種を行います。 451万円

○不妊治療費の助成《健康推進課》

治療費および先進医療にかかる費用の一部を助成します。 240万円

○不育症治療費の助成《健康推進課》

検査および治療費の一部を助成します。 10万円

保健医療

【地域医療・救急医療】

○救急医療の体制づくり《健康推進課》

医師会と連携し、救急医療体制と二次救急医療体制を確保します。 7,180万円

○特定疾患等患者通院交通費の助成《健康推進課》

小児慢性特定疾患を含む特定疾患等患者の通院費用の一部を助成します。 145万円

○24時間電話健康相談サービス《健康推進課》

電話やチャットボットで健康や医療、育児などの相談を24時間体制で受け付けます。 574万円

○看護師・薬剤師確保の支援《健康推進課》

各病院で実施している奨学金制度を支援します。 960万円

○看護師の復職支援《健康推進課》

看護師の復職に備えた研修や、復職する方へ支援金を支給します。 53万円

○開業医誘致推進の取り組み《健康推進課》

新たな診療所の開設費用を助成します。 5,010万円

○公的病院への支援《健康推進課》

* 網走厚生病院の小児医療などの運営補助 4,800万円

* 斜網地域周産期医療の支援 2,220万円

新 * 地域センター病院機能確保のための支援

斜網地域の「地域センター病院」としての機能確保のため、公的病院を支援します。 1億92万円

○高度医療機器の整備の支援《健康推進課》

公的病院の検査機器更新費用を支援します。 2,400万円

新 札幌医科大学との連携《健康推進課》

包括連携協定に基づき、健康増進やスポーツ振興の取り組みを進めます。 35万円

網走市と札幌医科大学の包括連携協定締結式



○移動型医療サービスの取り組み《健康推進課》

医師や通院困難な方の負担を軽減するため、ヘルスケアモビリティ（車両）による訪問型のオンライン診療を行います。 1,109万円

地域福祉

【地域福祉】

○生活困窮者の自立促進支援《社会福祉課》

生活サポートセンター「らいと」で相談を受け、支援します。 1,646万円

新 総合福祉センター移転の実施設計《社会福祉課》

総合福祉センターと網走水産試験場の旧網走高等看護学院の移転に向け、実施設計を行います。 1,500万円

地域福祉

【高齢者福祉】

○高齢者緊急通報システムの整備《介護福祉課》

ひとり暮らしの高齢者世帯などに、緊急時にボタンを押すだけで消防署へ通報できる機器を貸与します。 681万円

○高齢者などの見守り支援《介護福祉課》

ひとり暮らしの高齢者世帯に、異常が検知された時にメールで通知する機能を持つ電球を設置します。 240万円

新高齢者などの移送費の支援《介護福祉課》

外出手段確保のため、福祉タクシー運行費用の一部を補助します。 200万円



○高齢者等除雪サービス《介護福祉課》

除雪が困難な高齢者世帯などへ、必要な通路を除雪するサービスを行います。 718万円

○高齢者への総合的生活支援《介護福祉課》

70歳以上の市民税非課税の方へ、バス・タクシーの乗車などに使用できる助成券(6千円)を交付します。 1,788万円

○老人クラブ運営への助成《介護福祉課》

地域を基盤に自主的な活動を行っている老人クラブへ助成を行います。 260万円

○介護人材確保の支援《介護福祉課》

介護人材確保に向け、周知啓発および研修助成を行います。また、外国人材向けのスキルアップ研修を実施します。 89万円

○介護従事者の復職支援《介護福祉課》

介護人材の確保のため、介護事業所へ復職する方へ支援金を支給します。 25万円

○成年後見相談支援《介護福祉課》

認知症高齢者などの成年後見制度の相談や利用、身寄りのない高齢者などを支援します。 1,520万円

○高齢者のデジタル活用支援《介護福祉課》

高齢者などを対象に、スマートフォン講座を開催します。 0円

○介護サービスの推進

《介護福祉課》《介護保険特別会計》

介護を必要とする方へ、在宅サービスや施設サービスなどを行います。 33億5,949万円

○地域支援事業の取り組み

《介護福祉課》《介護保険特別会計》

高齢者が要支援・要介護状態になることを予防し、自立した日常生活を送ることができるよう支援します。

* 買物リハビリ支援 349万円

* 高齢者ふれあい支援事業
高齢者ふれあいの家の活動を支援します。 522万円



* 介護支援ボランティアポイントの取り組み

介護ボランティア活動にポイントを付与し、バス、タクシー、公共施設の利用などに使用できる応援券を交付します。

193万円

* 地域包括支援センターの運営

5,951万円

充* 生活支援体制の整備

地域と連携し、高齢者の支援体制の充実を図るとともに、子どもから高齢者まで誰もが利用できる「みんな食堂」を開設します。

1,031万円

○介護保険料負担軽減の取り組み

《介護福祉課》《介護保険特別会計》

国の制度に基づき、65歳以上の低所得者の介護保険料を軽減します。 3,975万円

総合計画 目標1
総合計画 目標2
総合計画 目標3
総合計画 目標4
総合計画 目標5

○利用者負担軽減の取り組み

《介護福祉課》《介護保険特別会計》

低所得者の介護サービス利用者負担を軽減します。 823万円

地域福祉

【障がい福祉】

○居宅介護サービスの実施《社会福祉課》

障がいのある方へ、入浴や排せつ、食事などの介護サービスを行います。 7,524万円

○就労継続支援実施《社会福祉課》

働く場を提供し、就労に必要な知識・能力の向上のための訓練を行います。

1億9,320万円

○障がい児福祉サービス利用の支援《社会福祉課》

サービス利用者の負担を軽減します。

783万円

○障がい者福祉計画の策定《社会福祉課》

障がいのある方が、地域で安心して暮らせるよう、障がい者福祉計画を策定します。

31万円

○障がい者基幹相談支援センターの運営

《社会福祉課》

斜網1市4町で相談支援センターを運営します。

872万円

○軽度・中等度難聴者への補聴器購入の助成

《社会福祉課》

身体障害者手帳の交付基準に該当しない難聴者（児）へ、補聴器購入費用の一部を助成します。

105万円

○手話通訳者の派遣《社会福祉課》

手話通訳者や、手話や音声言語での意思疎通が困難な方へ要約筆記者を派遣します。

254万円



○障がい福祉従事者への支援《社会福祉課》

介護初任者研修・介護支援専門員研修受講者へ費用の一部を助成します。 21万円

○障がい福祉従事者の復職支援《社会福祉課》

障がい福祉サービス事業所に復職する方へ支援金を支給します。 25万円

○障がいのある方の就労支援《社会福祉課》

能力や希望に応じて、適切な職場に就職できるよう支援します。 363万円

○障がい児への継続支援《社会福祉課》

入学時などのとまどいや不安を軽減し、切れ目ない支援を行うため、本人特性などを記録するサポートファイルを配布します。 47万円

地域福祉

【子ども・子育て支援】

○子ども発達支援センターの運営《子育て支援課》

子ども発達支援センターを旧保健センターに移設しました。感覚統合室の新設などにより機能強化を図ります。 3,051万円



○子ども計画の策定《子育て支援課》

新たに「網走市子ども計画」を策定します。

502万円

○子ども誰でも通園制度の実施《子育て支援課》

月一定時間までの利用可能枠の中で、親の就労要件に関わらず、時間単位で柔軟に利用できる「子ども誰でも通園制度」を実施します。

813万円

○出産・子育ての応援《子育て支援課》

妊婦に5万円、妊娠している子どもの人数に応じて5万円を支給します。 1,811万円

- ベビー用品のクーポン券の支給《子育て支援課》
ミルクやおむつなどのベビー用品の購入に利用できるクーポン券を、3～5カ月児健診時に3万円分、8か月児健康相談時に2万円分を支給します。 849万円



- 児童扶養手当の支給《子育て支援課》
ひとり親家庭などで子どもを養育している方へ児童扶養手当を支給します。(年6回支給) 1億4,141万円

- 一時保育の取り組み《子育て支援課》
緊急または一時的に保育が必要な児童を、認定こども園(法人3園)で保育します。 1,129万円

- 病後児保育の取り組み《子育て支援課》
いせの里保育園で、1歳半から小学生を対象に病後児保育を実施します。 452万円

- 幼稚園型一時預かりの取り組み《子育て支援課》
幼稚園・認定こども園で一時預かりを実施します。 2,187万円

- 幼稚園・保育所・認定こども園の質の向上《子育て支援課》
特別な支援が必要な園児への対応に係る費用の一部を助成します。 3,375万円

- 幼稚園・保育所・認定こども園の運営《子育て支援課》
 - * 公立保育所(ひまわり保育園) 7,237万円
 - * へき地保育所(5カ所) 9,306万円
 - * 法人立の幼稚園および認定こども園
認定こども園などの運営費(施設型給付費)を負担します。 9億9,477万円

- 幼稚園・保育所・認定こども園の給食費無償化《子育て支援課》
幼稚園や保育所、認定こども園に通う児童の給食費を無償化します。 6,541万円

- 児童センターのトイレ改修《子育て支援課》
つくし児童センター、潮見児童センターに女子用トイレを新設します。 1,100万円



- こども医療費の助成《子育て支援課》
高校生までのこども医療費を無償化します。 1億3,398万円

- ひとり親家庭などへの医療費助成《子育て支援課》
ひとり親家庭などが負担する医療費の全額または一部を助成します。 2,783万円

- 保育士の復職支援《子育て支援課》
保育人材の確保のため、保育士として復職する方へ支援金を支給します。 30万円

生活福祉 【社会保障】

- 重度心身障がい者医療費の助成《戸籍保険課》
重度心身障がい者の自己負担分医療費の全額または一部を助成します。 4,722万円

- 各検診への助成《戸籍保険課》
《国民健康保険特別会計》
国保被保険者を対象に人間ドック、脳ドック、がん検診の費用を一部助成します。 1,828万円

豊かな自然環境と水と緑が織りなす美しい景観を次代に継承し、自然と調和した快適な生活環境の創出を図るとともに、市民の命と暮らしを守る安全・安心なまちを目指します。

都市空間

【土地利用・公園・緑地】

⑤都市計画マスタープランの策定《都市整備課》
都市計画の基本的な方針となる計画を策定します。
923万円

○都市公園などのストック再編《都市整備課》
11公園を更新、5公園を施設撤去します。
2億2,820万円

⑤公園緑地の管理《都市管理課》
公園緑地の維持管理、駒場公園の駐車場整備を行います。
4,881万円

都市基盤

【河川・道路】

○河川の整備《都市管理課》 1億円

⑤橋梁長寿命化の修繕《都市整備課》
橋梁の点検、調査設計、修繕を行います。
1億8,715万円

○高規格道路整備の推進《都市整備課》 179万円

○市道の整備《都市整備課》
⑤*ロードヒーティングの更新 1億2,000万円
*市道の整備 2億950万円
*市道の改修
市道の舗装や排水施設などを改修します。
2億6,000万円

*郊外道路の整備
道路の舗装や排水施設を改修します。
2億700万円

⑤*道路法面の改修 6,000万円

○市道などの維持管理《都市管理課》
*道路の維持補修 1億5,931万円
*道路照明の維持管理 1,267万円
*街路樹の維持管理 650万円

○市道などの冬道対策《都市管理課》
*市道などの除雪 5億1,771万円

*ロードヒーティングの維持管理 1億1,798万円

⑤*除雪作業車の整備
除雪トラック、散布機の更新のほか、除雪ドーザを増車します。 1億1,100万円

⑤新除雪担い手の確保《都市管理課》
公共除雪受託業者の免許取得経費を助成します。 40万円

⑤新除排雪車両の整備《都市管理課》
公道や公共施設の除雪業者の除排雪車両購入費用を助成します。 380万円

⑤新除雪車両へのシステム導入《都市整備課》
ホワイต์アウト時に視界を鮮明にして、運転を支援するシステムを導入します。 528万円

都市基盤

【港湾・漁港】

○港湾施設の維持補修《港湾課》 1,887万円

○レイクサイドパーク・のとの管理運営
《水産漁港課》 2,352万円

○漁港照明のLED化《水産漁港課》
安全な漁港利用のため、北海道が実施する照明LED化の一部を負担します。 125万円

⑤みなと観光交流センターの改修《港湾課》
ウッドデッキの改修や、リニューアルに向けた基本計画を進めます。 2,320万円

都市基盤

【公共交通】

⑤公共交通の人材確保に向けた支援《商工労働課》
旅客運送事業者の第二種運転免許などの取得支援に係る費用の一部を助成します。

300万円

○生活交通路線維持の取り組み《商工労働課》

路線バスの運行を支援します。

1億3,136万円

○どこバス運行の支援《商工労働課》 4,000万円



○郊外地区乗合タクシー運行実証実験《商工労働課》

利便性の向上および患者送迎バスとの機能統合の検討のため、実証運行に取り組みます。

379万円

○JR北海道の利用促進《商工労働課》

園児の汽車遠足、小旅行、部活動などに対して乗車運賃などを助成します。

135万円

○釧網本線利活用の推進《商工労働課》

釧網本線の沿線自治体などと協力し、釧網本線の観光利用促進に取り組みます。

141万円

生活安全

【防災減災】

○国直轄港湾整備事業負担金《港湾課》

国が行う網走港の南防波堤施設の整備費用の一部を負担します。

1億1,675万円

○老朽化した岸壁付帯施設の更新《港湾課》

岸壁付帯施設を更新します。

9,700万円

○網走港の安全利用対策《港湾課》

港の安心・安全な利用のため、監視カメラを設置します。

200万円

充避難路照明の整備《総務防災課》

台町地区の津波避難路にソーラー式蓄電池の照明灯を設置します。

1,950万円

新避難所の機能強化《企画調整課》

東京農大オホーツクキャンパスが太陽光パネル整備と併せて行う蓄電池の設置を支援し、避難所としての機能強化を図ります。

7,000万円

充地域防災訓練の実施《総務防災課》

関係機関と連携し、巨大地震発生を想定した防災訓練を実施します。

99万円

充避難所の環境整備《総務防災課》

プライベートテント、簡易ベッドなどを整備し、避難所の環境を改善します。

1,000万円

新消防本部庁舎の新設《消防》

令和10年度の供用開始に向けて、消防庁舎の建設工事を行います。

7億7,155万円（うち市負担2,514万円）

生活安全

【生活安全】

○消費生活相談窓口の開設《市民活動推進課》

消費生活トラブルの相談や消費生活に関する情報を提供します。

536万円

○高齢者運転免許の自主返納の促進

《市民活動推進課》

運転免許を自主返納した満75歳以上の方へ、公共交通利用券と、どこバスの定期券（3カ月分）を交付します。

309万円

充防犯灯の管理《市民活動推進課》

町内会で管理している防犯灯を市に移管し、設置、管理、修繕を行います。

1,473万円

環境

【自然環境】

○地域猫活動の支援《生活環境課》

地域課題となっている野良猫の不妊・去勢手術の費用を助成します。

65万円



充地球温暖化対策の推進《生活環境課》

市民・企業向けセミナー開催のほか、地球温暖化対策実行計画を改訂します。

641万円

新太陽光発電施設の適正化検討《生活環境課》

太陽光発電施設の設置、維持管理に関する適正化について検討会議を開催します。

235万円

環境**【資源循環】****○ごみ拾いの促進《生活環境課》**

ごみ拾い促進アプリの利用促進と路上ごみ分布調査システムの導入により、ボランティア清掃の活性化を図ります。 110万円

●新交流型の地域美化活動《生活環境課》

ごみ拾い促進アプリの利用者による交流会を開催します。 63万円

**●新獣害対策ごみステーション設置《生活環境課》**

獣害対策ごみステーションをモデル地区に設置し、効果検証を行います。 75万円

○最終処分場の延命化対策《生活環境課》

掘削埋戻による延命効果を検証します。

1,700万円

●新斜網地区廃棄物処理組合負担金《生活環境課》

1市5町で構成する斜網地区廃棄物処理組合の施設整備費用を負担します。 3,968万円

生活基盤**【住宅・宅地】****○住環境改善への支援《建築課》**

住宅の長寿命化、エアコン設置など居住環境改善に係る工事費の一部を助成します。 4,240万円

○危険空き家を減らす取り組み《建築課》

旧耐震建築住宅と特定空き家の解体費用の一部を助成します。 260万円

○市営住宅の建設《建築課》

建替中の潮見団地に新たに1棟30戸を建設するほか、6棟18戸の実施設計を進めます。

8億8,468万円

○市営住宅の解体《建築課》

既設市営住宅の解体工事を進めます。

1億720万円

●市営住宅の長寿命化修繕《建築課》

市営住宅の外壁塗装と、共用部照明LED化を進めます。 7,200万円

生活基盤**【上水道】****○水道施設の整備《上水道課》《水道事業会計》***** 導水管の布設替（中園地区）**

5億3,110万円

*** 配水管の布設**

1,884万円

*** 配水管の布設替**

1億5,644万円

*** 配水管の移設**

国道の無電柱化の支障となる配水管を移設します。 2,300万円

○簡易水道施設の整備《上水道課》**《簡易水道事業会計》***** 配水管の布設替（稲富地区）**

5,000万円

生活基盤**【生活排水処理】****○下水道施設の整備《下水道課》****《下水道事業会計》***** 浄化センターなどの施設整備**

老朽化した機械や設備を更新します。

2億4,700万円

*** 汚水管渠の施設整備**

1,500万円

*** 呼人地区の圧送管の二条化**

9,800万円

*** 枝線の整備、公共樹の設置**

5,000万円

*** 汚水管の移設**

国道と道道の無電柱化の支障となる汚水管を移設します。 7,000万円

○個別排水処理施設の整備《下水道課》**《下水道事業会計》**

下水道未接続地域に、トイレ排水と生活雑排水を処理する合併処理浄化槽を整備します。

2,840万円

生活基盤**【火葬場・墓地】****●火葬場の管理運営《生活環境課》**

八坂火葬場の維持管理のほか、一部設備を更新します。 3,548万円

「ひとが集いにぎわいと活力を生むまち」のために

網走市
総合計画
目標3

地域の地理的諸条件や、これまでに培われてきた産業基盤をもとに、さまざまな変化やニーズに対応し、成長してゆく産業を振興します。
また、産業間の交流や連携を強化することで、新たな産業分野の創造や雇用機会の拡大など経済的な自立性を高め、にぎわいと活力にあふれるまちづくりを目指します。

農林業

【農業】

充卯原内ダムの管理《農林課》

卯原内ダムなどの維持管理を行います。

6,299万円

○斜網地区ダムの管理《農林課》

小水力発電の売電収入も活用し、斜網地区ダムの維持管理を行います。

446万円

○土地改良の取り組み《農林課》

* 道営畑総事業の分担金

道が行う農地改良費の一部を負担します。

2億6,000万円

新新規農作物栽培への支援《農林課》

気候変動に伴い、栽培が可能となった新規作物の栽培への取り組みを支援します。

100万円

充農業総合管理センターの改修《農林課》

老朽化した農業総合管理センターの屋根を修繕します。

1,910万円

充農業のデジタル化やスマート農業導入の支援《農林課》

新たなイノベーションを活用した意欲的な取り組みを支援します。また、有害鳥獣対策に対する費用を支援します。

1,400万円

○地元農産物のPR

麦類など地元農産物の消費拡大のため、イベントなどでPRします。また、団体などが取り組む地産地消や食育活動を支援します。

80万円

○あばしり和牛優良血統の形成《農林課》

優良繁殖雌牛の導入と、ゲノム検査に係る費用の一部を助成します。

138万円

○農業農村多面的機能発揮促進への取り組み

《農林課》

農地維持や資質向上のため、地域活動などを支援します。

1億5,522万円

農林業

【林業】

充鳥獣害防止対策の取り組み《農林課》

エゾシカなど農作物に被害をもたらす有害鳥獣の被害防止対策を行います。

1,522万円

○ヒグマ生息実態調査の実施《農林課》

110万円

新緊急銃猟の体制整備《農林課》

緊急銃猟の実施体制を整備します。

100万円

新ヒグマの春期管理捕獲の実施《農林課》

ヒグマの個体数抑制と捕獲従事者の育成を図ります。

48万円

○こまば木のひろばの管理《農林課》

* 維持管理

利用者の安全を確保するため、維持管理や保守点検を行い、枯死木の伐採を進め、森林機能の回復を図ります。

493万円

充* 施設改修

快適に利用できるよう、施設を改修します。

1,100万円



○保安林の管理《農林課》

保安林と付帯施設の維持管理を行います。
290万円

○森林整備への補助《農林課》

私有林の造林や除間伐、下刈などを支援し、森林の適切な管理を推進します。
3,010万円

○市有林の整備《農林課》

間伐、植栽などを行います。 1,893万円

水産業

【漁業】

○さけ・ます遊漁者のルール作りやマナーの啓発
《水産漁港課》

遊漁者が守るべきルールの普及啓発活動や環境整備を行います。 90万円

○さけ・オホーツクサーモン資源の安定化
《水産漁港課》

沿岸域における稚魚の分布や成育調査を支援します。 180万円

●新能取湖ホタテ稚貝のへい死対策《水産漁港課》

能取湖で発生したホタテ稚貝へい死対策として、管理手法や調査体制を定めたリスク管理計画を策定します。 425万円

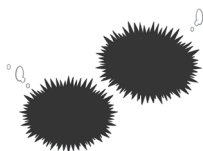


○濤沸湖シジミ種苗生産などへの支援
《水産漁港課》

シジミ種苗生産技術の開発と放流調査を支援します。 83万円

○ウニ資源の安定化への支援《水産漁港課》

ウニの人工種苗生産試験と種苗放流調査を支援します。 250万円



○漁場環境の保全対策《水産漁港課》

豊かな漁場の永続的な安定のため、漁場環境の保全を推進します。 119万円

●新ホタテ稚貝採苗不振への支援《水産漁港課》

ホタテ稚貝採苗不振により減収した漁家の経営資金融資に係る利子を助成します。 207万円

水産業

【水産加工・販売促進】

○外国人技能実習生の受け入れ支援《水産漁港課》

外国人技能実習生が技能検定などを受検する際の受検料補助や、技能実習生向け日本語講座を開催します。 303万円

○外国人特定技能人材の受入支援《水産漁港課》

外国人特定技能1号を受け入れた事業者へ受け入れ費用の一部を助成します。 390万円

○海の幸PRの取り組み《水産漁港課》

農大食や学校給食など、網走産水産物を提供することによるPRを行います。 482万円

○水産業パワーアップへの支援《水産漁港課》

漁業者や水産加工事業者が行うデジタル化や労働力の確保、水産加工品の高付加価値化などの取り組みを支援します。 300万円

観光

【観光】

●新体験型観光推進への補助《観光課》

体験型観光推進のための機能強化や、コンテンツ造成などを支援します。 900万円

●海外観光客の誘致促進《観光課》

オホーツク網走マラソンをきっかけに、海外向けのプロモーションを行います。 300万円

●「食のまち」の推進《観光課》

食を活用したイベント開催や、グルメマップの発行を支援し、食の魅力をPRします。 548万円

新酒蔵ツーリズムの推進《観光課》

網走のお酒や食を核にした誘客促進、プロモーションを行います。 460万円

新観光動画の制作《観光課》

主に海外向けの観光PR動画を制作します。 984万円

充地域DMOの取り組みへの支援《観光課》

魅力的な観光地づくりのため、地域DMOの取り組みを支援します。 2,442万円

充ひがし北海道自治体や空港との連携《観光課》

ひがし北海道自治体や航空会社などと連携し、海外観光客誘致プロモーションを行います。 180万円

充網走市観光協会への支援《観光課》

網走市観光協会が行う事業やイベント運営を支援します。 2,127万円

充閑散期の誘客促進《観光課》

閑散期の宿泊割引クーポン配布や誘客促進事業を支援します。 1,257万円

○観光デジタルプロモーションの実施《観光課》

SNSなどを活用した広告配信による観光プロモーションを行います。 1,632万円

○観光デジタルマーケティング《観光課》

SNSなどを活用した広告配信などのアクセス経路の分析により、プロモーションの最適化を図ります。 366万円

新宿泊施設的环境整備支援《観光課》

宿泊施設の観光客受入環境の整備や、受入体制の強化を支援します。 815万円

新タクシー配車アプリ導入の支援《観光課》

市内業者の配車アプリ導入を支援します。 184万円

新どこバスの増車・運行エリア拡大《観光課》

どこバスの運行エリアを観光スポットへ拡大します。 1,300万円

充海外観光客への案内体制の充実《観光課》

JR網走駅や道の駅で、海外観光客への観光案内や情報発信を行います。 730万円

○オホーツク網走マラソン開催負担金《観光課》

オホーツク網走マラソン2026を開催します。 1,380万円

○イベントなどへの支援《観光課・商工労働課》

*あばしりオホーツク夏まつり 212万円

充*花火大会

桂陽高校との連携により魅力の向上と安全対策の強化を図ります。 800万円



*あばしり七福神まつり 300万円

*あばしりオホーツク流氷まつり 970万円

*オホーツク屋台村 25万円

商工業

【商工業】

○中心市街地活性化への支援《商工労働課》

空き店舗を活用したコミュニティの場の設置、イベント実施、FMあばしりを活用した情報発信、地域おこし協力隊の活動を支援します。 698万円

○融資制度の充実《商工労働課》

中小企業者等への円滑な金融支援を行います。

充*一般資金貸付 7億1,410万円

*店舗改善資金貸付 160万円

*工場など進出資金貸付 250万円

*経営安定資金貸付 3,100万円

*起業化など資金貸付 1,740万円

充*中小企業融資保証料補給補助 1,497万円

新地域応援商品券の配布《商工労働課》
物価高騰に対する生活支援、消費喚起のため、
商品券を配布します。 5億6,611万円

商工業

【就労対策】

新季節労働者資格取得への支援《商工労働課》
季節労働者の資格取得費用を支援します。
100万円

○若者就業定着推進の取り組み《商工労働課》
就職した若者へ奨励金を給付します。
504万円

○若者技能者の人材育成と地元定着への支援
《商工労働課》
社会インフラを担う若者技能者の人材育成と、
地元定着に取り組む事業者を支援します。
225万円

○建築技能者などの地域定着の取り組み支援
《商工労働課》
地域における建築技能者の人材の確保、養成
の取り組みを支援します。 225万円

○建築技能者の人材確保への支援《商工労働課》
網走地域建築技能者等地域定着促進運営協議
会が行う修学資金制度利用者を通年で雇用する
事業者を支援します。 60万円

○高校生や女性・高齢者の就労支援《商工労働課》
合同企業説明会、就労・起業への意欲向上を
図るセミナーを開催します。 90万円

充就労者の住宅確保の支援《商工労働課》
社宅や社員寮の取得・改修を行う事業者へ費
用の一部を助成します。 3,500万円

○人材雇用活動の支援《商工労働課》
人材雇用のためのPR動画やホームページの
制作、求人情報の掲載、採用活動を行う事業者
へ費用の一部を助成します。 100万円

産業振興

【労働福祉施設】

充勤労者総合福祉センターの改修《商工労働課》
勤労者総合福祉センターの屋上防水、女子ト
イレの改修を行います。 6,100万円

充能力開発センターの冷房整備《商工労働課》
198万円

産業振興

【産業振興】

○ものづくりへの総合的支援《商工労働課》
企業などが行う新規事業、施設整備、商品開
発などを総合的に支援します。 150万円

*** 事業化などスタートアップの支援**

新事業の初期段階を支援します。

*** 新製品の創出支援**

中小企業者などの商品開発を支援します。

*** 製品やパッケージ改良などのサポート**

製品の内容やパッケージなどの改良を支
援します。

*** 地場特産品の付加価値向上の支援**

加工・研究・調査に係る経費の一部を支
援します。

充「おいしいまち網走」のPR《商工労働課》
市外在住者からのふるさと寄附に対し、地場産
品を返礼品として進呈します。 13億3,628万円



○地場産品生産性向上の設備整備《商工労働課》
ふるさと寄附返礼品の取扱業者の生産性向上
を図る設備投資を支援します。 1億円

○起業・事業展開などへの支援《商工労働課》
起業や新規出店する方に対し、店舗の取得・
改修費用と家賃の一部を助成します。
1,187万円

○中小企業のDX推進への補助《商工労働課》
人材育成や相談会開催など、デジタル化に取り
組む事業者を支援します。 500万円

網走市
総合計画
目標4

子どもたち一人ひとりの夢を大切にしながら、明日を拓く「生きる力」を育むとともに、誰もが生涯を通じて学習、文化、芸術、スポーツに親しむことができ、スポーツや文化など地域特性を活かしたさまざまな交流により、豊かな人間性を育むまちを目指します。

学校教育

【学校教育】

○英語指導助手（ALT）の配置《学校教育課》

海外から英語指導助手を招へいし、英語教育を充実させ、国際理解教育を進めます。

1,212万円

○小中学校図書館の充実《学校教育課》

充* 図書館司書の配置

1,610万円

充* 図書館図書整備

831万円

○学力向上に向けた取り組み《学校教育課》

児童生徒の学力向上に取り組みます。

* 学習支援員の配置 2,079万円

* あばしり寺子屋の開催 11万円

* 総合学校力向上の取り組み 117万円

一人ひとりに応じた学習支援の充実や効率的な学校運営を進めます。

新 知見を広げる機会の創出《学校教育課》

児童生徒が最先端の技術や文化に触れ、人生を切り拓く多様な生き方や考え方について、「知見を広げる機会」を設けます。

85万円

充 特別支援教育支援員の配置《学校教育課》

特別な教育的支援を必要とする児童生徒の学校生活や学習活動をサポートする支援員を配置します。

7,510万円

新 産業医の配置《学校教育課》

教職員の日常的な健康管理、面接指導を行う学校産業医を配置します。

102万円

学校教育

【学校づくり】

○児童生徒カウンセリング事業《学校教育課》

専門的な知識を持つカウンセラーを小中学校に派遣し、相談体制の充実につなげます。

763万円

○スクールソーシャルワーカーの配置《学校教育課》

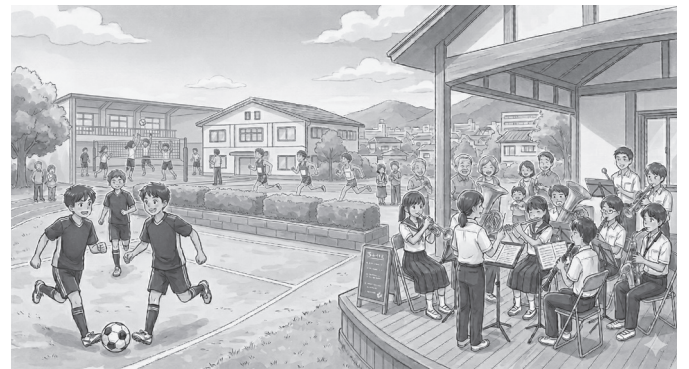
学校や関係機関と連携し、児童生徒・保護者を支援するスクールソーシャルワーカーを配置します。

445万円

新 部活動の地域展開の推進《学校教育課》

専任のコーディネーターの配置や、地域クラブ認定制度により、学校部活動の地域展開を進めます。

503万円



充 中学校体育文化振興事業補助金《学校教育課》

中学校の体育文化活動として大会、コンクールなどに参加する経費の一部を助成します。

1,700万円

充 学級状況の把握《学校教育課》

専門の心理テストを行い、児童生徒の意欲や満足度、学級状況を把握し、より良い学級環境をつくれます。

206万円

充 いじめ防止の取り組み《学校教育課》

包括的性教育の実施、いじめ相談報告アプリの活用など、いじめ問題の未然防止、早期発見・対応に取り組みます。

383万円

新 不登校への対策《学校教育課》

不登校の児童生徒の支援に関する研修会や、保護者の不安や悩みの解消に向けた情報交換を行い、子どもたちを支援します。

21万円

- ⑤小中学校の改修《学校教育課》
 - * 網走小学校の受電設備改修 8,500万円
 - * 呼人小中学校体育館屋上の防水改修 1,660万円

- ⑤ICT教育環境の整備《学校教育課》

小中学校の教育情報のセキュリティ強化を図ります。

1,593万円

- 学校給食の運営《学校教育課》
 - ⑤* 給食献立作成システムの導入 135万円
 - ⑤* 給食用食器の購入 1,154万円

- 小中学校の給食費の無償化《学校教育課》

1億4,638万円

- 給食施設の改修《学校教育課》
 - * 潮見地区共同調理場の空調改修 770万円

- 教育支援センターの運営《学校教育課》

事情により学校への適応に課題のある児童生徒に対し、適応指導、学習指導などの支援を行います。

850万円

- ⑤未来育む学校の再編検討《学校教育課》

将来的な学校の適正規模、適正配置を見据え、基本計画の策定を進めます。

1,250万円

学校教育 【高等学校・高等教育】

- ⑤網走南ヶ丘高校定時制生徒の通学手段確保《学校教育課》

下校時の安全確保のため、乗合タクシーの利用料を助成します。

400万円

- 大学給付型奨学金の支給《学校教育課》

市民寄附を活用し、社会に貢献する活動を行うことを志す大学進学予定者に対し、給付型奨学金を支給します。

1,190万円

- ⑤高等学校の学力向上の取り組みへの支援《学校教育課》

南ヶ丘高等学校の、予備校と連携した学力向上の取り組みを支援します。

500万円

- 東京農業大学学生確保対策への支援《企画調整課》

農大と相互協力協定を締結している管内高校、交流都市および市内からの入学者の経済的負担を軽減するため、入学費用の一部を支援します。

170万円

- 日体大高等支援学校入学者への支援《企画調整課》

入学時の経済的負担を軽減するため、入学費用の一部を支援します。

600万円

- 日体大高等支援学校生徒確保への支援《企画調整課》

特別支援教育の推進を図るため、日体大高等支援学校が行う生徒確保対策に要する経費の一部を支援します。

1,500万円

- 学生活動への支援《企画調整課》

大学生や高校生などが行う地域の活性化や課題解決に向けた研究・研修などの活動を支援します。

180万円

- 図書館の蔵書の整備《図書館》
 - * 図書 465万円
 - * 電子図書 222万円

- 学校巡回図書の整備《図書館》

学校巡回図書「クリオネ文庫」の図書を更新します。

75万円



社会教育 【社会教育・生涯学習】

- 地域協働型教育の推進《社会教育課》

市民ボランティアや市民講師を学校へ派遣し、地域協働型の教育を進めます。

152万円

充 芸術文化分野の支援 《社会教育課》

芸術文化分野で全道・全国大会などに出場する個人や団体に褒奨金を支給します。 77万円

○ 芸術文化の合宿誘致 《社会教育課》

芸術文化団体の合宿誘致を通じて、市民の芸術文化意識の高揚とまちのにぎわいづくりを進めます。 240万円

○ 社会教育事業への支援 《社会教育課》

- * 市民大学講座 85万円
- * ファミリー劇場 60万円
- * 科学フェスティバル 38万円

○ 全国大学写真競技会への支援 《社会教育課》

大学対抗風景写真競技全国大会（フォトマッチインターカレッジ全国大会）の網走開催を支援します。 220万円

充 オホーツク・文化交流センターの改修 《社会教育課》

オホーツク・文化交流センターのトイレを洋式化します。 900万円

文化

【芸術文化】

充 ふるさとアーティストフェスティバル 《社会教育課》

網走にゆかりのあるアーティストを招き、市民交流を通じて芸術文化の意識を高め、まちのにぎわいづくりを進めます。 261万円

○ 各種芸術文化公演の開催 《社会教育課》

市民の企画提案により、さまざまな芸術文化公演の鑑賞機会を提供します。 553万円

○ 所蔵作品の電子データ化 《美術館》

美術館所蔵作品の点検整理、作品の電子データ化を進めます。 313万円

○ 企画展の開催 《美術館》

「け・しき考展」「京都精華大学の三人展」「北海道書道展移動展」「写真道展移動展」等を開催します。 371万円

○ 若手アーティストの作品展示 《美術館》

若手アーティストの作品を収集し、公共施設などに展示します。 38万円

○ 特別企画展の開催 《博物館》

「昭和の食卓と台所展」「網走の砂と海岸環境展」を開催します。 64万円

文化

【文化財保護】

○ モヨロ貝塚館のPR 《博物館》

モヨロカレッジの開講など、モヨロ貝塚のPRを進めます。 103万円



○ オホーツク遺跡街道づくりの推進 《博物館》

オホーツク文化の体験学習を強化します。 297万円

充 博物館網走監獄の耐震対策への支援 《博物館》

重要文化財の耐震対策を支援します。 1,480万円

○ 市史編さんの取り組み 《総務防災課》

「新・網走市史」の発行に向け、執筆、編成、資料整理を行います。 2,367万円

新 網走の碑の調査 《総務防災課》

市内に点在する石碑の現況を調査し、公開型GISで閲覧できるよう、環境を整備します。 273万円

スポーツ

【スポーツ】

○ スポーツ大会出場への支援 《スポーツ課》

全道・全国・国際大会に出場するスポーツ団体や個人を支援します。 420万円

充 スポーツ少年団活動の支援 《スポーツ課》

市内スポーツ少年団などが全道・全国・国際大会などへ参加する際の交通費・宿泊費・参加費を支援します。 800万円

④スポーツ合宿の誘致《スポーツ課》

スポーツによる明るいまちづくりや地域の活性化を図るため、スポーツ合宿を誘致します。

687万円

○スポーツ合宿の受入《スポーツ課》

④*スポーツ合宿団体への支援 900万円

④*スポーツ合宿受入環境整備
Jリーグ柏レイソル、ラグビー日本代表などの受入態勢を整えるため、フィールドへのフェンスの設置や大型テント、トレーニング機器を整備します。 732万円



○各種スポーツ教室の開催《スポーツ課》

- *こどもスポーツチャレンジ 27万円
- *いきいき健康体力づくり教室 19万円
- *障がい者スポーツ教室 64万円
- *日体大連携スポーツ教室 16万円

④屋内運動施設基本計画の策定《スポーツ課》

新屋内運動施設の機能、規模などを整理し、施設の整備に向けた基本計画を策定します。

800万円

④体育器具の整備《スポーツ課》

ランニングマシン（1台）を更新します。

198万円

④総合体育館の改修《スポーツ課》

老朽化したボイラーの修繕、第2・3体育室照明のLED化を行います。

1,900万円

○陸上競技場の整備《スポーツ課》

第3種公認検定に向け、公認競技場用備品を整備します。

273万円

④スキー場の整備《スポーツ課》

ゲレンデの支障木を伐採します。

400万円

④市民健康プールの改修《スポーツ課》

市民健康プールのろ過器と暖房システムの改修工事を行います。

380万円

交流

【国際交流・地域間交流】

④姉妹都市提携40周年記念事業《企画調整課》

カナダ・ポートアルバーニ市との姉妹都市提携40周年を記念し、これまでの交流を振り返る企画展の開催や記念グッズの制作など、姉妹都市のPRに取り組みます。

110万円



④姉妹都市交流《企画調整課》

姉妹都市への少年少女訪問団の派遣を通じて、国際感覚豊かな人材の育成を進めます。

250万円

④友好都市への小学生訪問《企画調整課》

厚木市へ小学生訪問団を派遣し、現地での体験活動や交流を通じて、子どもたちの豊かな感性を育みます。

223万円

④地域おこし協力隊員の配置《企画調整課》

株式会社LIA（FMあはしり）へ地域おこし協力隊員1名を配置し、イベントの取材、広報、企画などにより、市の魅力を発信します。

683万円

○青少年平和都市友好交流《市民活動推進課》

平和の尊さや戦争の悲惨さを市民に伝えるため、中学生を糸満市へ派遣します。

139万円

○多文化共生の推進《社会教育課》

在住外国人と市民が交流する機会や、網走の歴史や文化、魅力を学ぶ機会を提供し、多文化への理解を深めます。

55万円

「ともに歩み、築く協働のまち」のために

網走市
総合計画
目標5

市民の積極的な市政への参画や情報共有等を推進しながら、市民と行政の信頼関係を深め、ともに考え、ともに築くまちを目指します。
また、時代のニーズに適應した効率的、効果的で持続可能な行政運営を進めるとともに、さまざまな連携により地域課題の解決を目指します。

地域協働

【市民活動】

○町内会活動の支援《市民活動推進課》

* 町内会連合会補助金 180万円

* 町内会活動中傷害保険加入促進補助金 35万円

* 町内会連合会活動支援補助金 30万円

●新地域活動のデジタル化《市民活動推進課》

電子回覧板を導入し、町内会活動の負担を軽減します。 139万円

○コミュニティセンターの改修

《市民活動推進課》

* 西コミセンの長寿命化改修 6,800万円

●充* 冷房設備の設置 1,000万円

●新浦士別地区集落センターの基本設計

《市民活動推進課》

地域集落センター、保育所、消防分団詰所を統合した浦士別地区集落センター建設に向け、基本設計に取り組みます。 583万円

○集会施設の整備《市民活動推進課》

●充* 町内会館・自治会館への冷房設備整備支援 120万円

●充* 集会施設の照明LED化 400万円

○花いっぱいのもちづくりの推進

《市民活動推進課》

町内会などへ花苗を提供し、花いっぱいのもちづくりを進めます。 309万円



●充市民活動活性化の活動支援《市民活動推進課》

市民活動活性化に係る市民団体やコミュニティセンターの活動を支援します。 103万円

行政運営

【行政運営】

●充総合計画の策定《企画調整課》

令和10年度から始まる「第7期総合計画」を2カ年で策定します。 610万円

○公共施設へのネットワーク環境整備

《情報政策課》

勤労者総合福祉センターにWi-Fi環境を整備します。 480万円

●充生成AI導入の検討《情報政策課》

業務の効率化を図るため、専門家を招へいし、ワークショップを実施します。 628万円

●充公用車駐車場の整備《総務防災課》

新庁舎周辺の民有地借り上げや、市民会館空きスペースの活用により、公用車駐車場を整備します。 2,064万円

●新市税・保険料のコンビニ収納開始《税務課》

185万円

行政運営

【情報】

○公式LINEの管理《企画調整課》

市公式LINEアカウントを適切に保守管理し、円滑な情報収集・発信に取り組みます。 145万円

○生活・緊急情報の配信《企画調整課》

「お知らせメール@あばしり」で、イベントなど市政情報や緊急時の情報を配信します。 219万円

1. 「第5次網走市行政改革推進計画」の進捗状況

令和3年度から令和7年度までを計画期間とした「第5次網走市行政改革推進計画」を策定し、人口減少、少子高齢化をはじめ、さまざまな社会情勢の変化に対応し、安定的に行政サービスを提供するための取り組みを進めてまいりました。

令和7年度までの状況は、市民の皆さまのご協力のもと概ね計画に沿って進み、一定の効果が現れました。

2. 主な取り組みについて

【新しい日常に対応した行政サービスの提供】

○市民サービスのデジタル化

一部の公共施設窓口においてキャッシュレス決済の導入、スマホ決済アプリを利用した市税の納付「書かない窓口」の導入、公共施設のオンライン予約、証明書等のコンビニ交付などに取り組みました。

○行政運営のデジタル化

人口知能・業務自動化などの先進技術の活用、オープンデータなどの推進など、デジタルを活用した業務の効率化により、多様な市民ニーズに対応できる行政運営に努めました。

※情報共有に秀でたクラウドシステムの導入、公式LINEの開設、市公式サイトのリニューアル、公開型GISの導入など。

【公有財産の適正管理】

○施設総量の縮減と長寿命化

「網走市公共施設等管理計画」に沿って、施設の利用状況や安全性、経済性などの要素を勘案しながら、統廃合、複合化などにより、施設総量を縮減するとともに、計画的な改修により長寿命化を図りました。

【健全な財政運営】

○事務事業の見直し及び予算執行努力

最小の労力で最大の効果を得ることを基本に、事務事業の必然性、有効性、効率性など多角的な観点から絶えず見直し、予算執行過程においても、より一層の縮減に努めました。

○多様な歳入の確保

市税等の収納率の向上、ふるさと寄付金の増加、市有財産の貸付・売却に努めました。

令和7年度ふるさと寄附金実績：約25億6,800万円

令和7年度企業版ふるさと寄附金実績：約1,500万円

土地売却額：約1億3,000万円（令和3年～令和7年）

3. 行政改革の取り組み効果額と中期財政収支の見通し

○計画期間中の行政改革の取り組み効果額は約18億円を見込んでいます。

計画期間中の財政収支は、5年間で約28億円の収支不足が見込まれていましたが、行政改革の取り組みにより、解消される見込みです。

令和6年度の取り崩し可能な基金（貯金）残高は、令和2年度末の見込み残高の約34億円と同水準の確保を目標としていたところ、令和6年度末時点で約48億円を確保できました。

令和6年度末の一般会計の市債（借金）残高は計画の333億円に対し、実績では367億円となりました。これは新庁舎建設費および市営住宅建設費の増加などの影響によるものです。

（※市の実質負担のない補正予算債や臨時財政対策債を除くと283億円となります。）

あばしりしみんけんしょう

網走市民憲章

しょうわ ねん がつ にちせいでい
昭和47年7月17日制定

わたしたちは、母なるオホーツクの海に抱かれ、湖と森の美しい自然にかこまれた網走の市民です。

わたしたちには、遠いむかしから風雪にたえぬいて、この地をきり拓いてきた、たくましい先人の心がうけつがられています。

わたしたちは、このまちの市民であることに、かぎりない喜びと誇りをもち、のびゆく網走の良い市民となる願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

1. うみやまの深いみどりをいつまでも美しく、心豊かなまちをつくりましょう。

1. うけついだ文化にまなび、世界の人々と手をつなぎ新しいオホーツク文化のまちをつくりましょう。

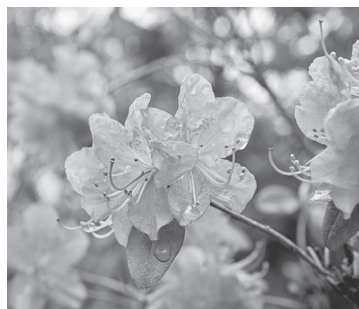
1. たがいにまごころをもってつきあい、老人を大切に、子どもの夢をそだてる、しあわせなまちをつくりましょう。

1. 元気で仕事にはげみ、生きがいのあるまちをつくりましょう。

1. みんなが力をあわせ、人のいのちをだいじにする、明るく住みよいまちをつくりましょう。



市の木／かつら



市の花／えぞむらさきつつじ